

清寺 眞記念賞について

(清寺 眞記念賞の設立趣旨)

わが国におけるメラニン&メラナイゼーションの研究発展に多くの功績を残し、J.Dermatol. (JD) 発刊に貢献され、多くの後進を国際レベルでの学者として育成された、

東北大学 故清寺 眞教授を記念し昭和58年より平成9年まで「清寺 眞記念賞」をメラニン研究者に交付してきた。その後、メラニン研究者の減少で、賞に該当する研究が少なくなったことにより本賞の選考は12年間中断されてきた。

そこで、故安田理事長の後任で本財団理事長として、ケラチン・ケラチナイゼーション、皮膚のバリア機構、そしてヘアグロースなどの研究発展に多くの功績を残し J.Dermatol.Sci. (JDS) の発刊の創刊人として貢献された小川秀興教授の功績を併せて記念し、平成22年度より「小川・清寺記念賞」を設立した。

小川・清寺記念賞は平成22年～平成27年まで、6年間継続して6人の受賞者を出したが、近年メラニン&メラナイゼーションとそれに関連深い光とくに紫外線生物学の領域の研究者が増加したことなどより改めて「清寺 眞記念賞」を「小川・清寺記念賞」より分離、再設立する。

(交付の対象)

助成金交付対象は当財団の目的に沿った、メラニン・メラナイゼーション、光とくに紫外線生物学をコアとする皮膚科学の多領域において既に国際的トップレベルに達したリーダー的研究者に対して交付する。

(褒賞の内容)

1. 賞状
2. 賞金 (200万円)
3. 表彰盾